【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成19年12月20日(2007.12.20)

【公開番号】特開2005-63754(P2005-63754A)
【公開日】平成17年3月10日(2005.3.10)
【年通号数】公開・登録公報2005-010
【出願番号】特願2003-290515(P2003-290515)
【国際特許分類】
Ｆ２１Ｓ　8/10　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　19/00　(2006.01)
Ｆ２１Ｓ　8/12　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　13/00　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　14/02　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　29/00　(2006.01)
Ｆ２１Ｗ 101/10　(2006.01)
Ｆ２１Ｙ 101/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ２１Ｍ　3/02　Ｈ
Ｆ２１Ｍ　3/05　Ａ
Ｆ２１Ｍ　3/22　Ａ
Ｆ２１Ｍ　7/00　Ｋ
Ｆ２１Ｗ 101:10
Ｆ２１Ｙ 101:02

【手続補正書】
【提出日】平成19年11月5日(2007.11.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
凹面鏡と、複数のＬＥＤを面状に並べて形成した発光面を有する面光源とを備え、この面光源を前記凹面鏡に対向させて該凹面鏡の光軸の外に配置し、前記凹面鏡に向かって前記面光源から射出された光が該凹面鏡で反射されることにより所定方向を照射することを特徴とするヘッドランプ。
【請求項２】
開口面を有し、凹面鏡の反射面が開口面に対向するように該凹面鏡を収容するヘッドランプケースを備え、
面光源は、放熱フィンを有するヒートシンクに固着され、前記放熱フィンが前記ヘッドランプケースの外部に突出するように配置されていることを特徴とする請求項１記載のヘッドランプ。
【請求項３】
ヘッドランプケースを覆うカバーを備え、
前記カバーと前記ヘッドランプケースとの間に、放熱フィンに向けて送風するための通風口を有することを特徴とする請求項２記載のヘッドランプ。
【請求項４】
複数のＬＥＤを面状に並べて形成した発光面を有する面光源を備え、前記面光源を所定

の角度を有するように保持する光源モジュールを設けたことを特徴とする請求項１記載のヘッドランプ。

【請求項５】

面光源を構成する複数のＬＥＤに電流を供給する電源と、

速度を検出する速度センサと、

前記速度センサにより速度がゼロであることが検出された場合に前記電源から前記複数のＬＥＤへ供給する電流を減少させる制御回路

とを備えたことを特徴とする請求項１記載のヘッドランプ。

【請求項６】

電源から複数のＬＥＤに供給する電流はゼロより大きいことを特徴とする請求項５記載のヘッドランプ。

【請求項７】

電源から複数のＬＥＤに供給する電流は時限的要素を持って減少させることを特徴とする請求項５記載のヘッドランプ。

【請求項８】

エンジン回転数あるいはパーキングブレーキに基づいて走行中を判断すると共に走行中と判断した時は電源から複数のＬＥＤに供給する電流を低減する制御を禁止することを特徴とする請求項５記載ヘッドランプ。

【請求項９】

面光源の温度を検出する温度センサを備え、

前記温度センサにより所定以上の温度が検出された場合に電源から複数のＬＥＤへ供給する電流を減少させる制御回路

とを備えたことを特徴とする請求項１記載のヘッドランプ。

【請求項１０】

温度センサは、

複数のＬＥＤの近傍に設けられたサーミスタから成ることを特徴とする請求項５記載のヘッドランプ。

【請求項１１】

温度センサは、

複数のＬＥＤの少なくとも１つの順方向電圧降下を検出する電圧センサから成ることを特徴とする請求項９記載のヘッドランプ。

【請求項１２】

ヘッドランプケースの周囲に遮熱部材を備えたことを特徴とする請求項１に記載ヘッドランプ。